



県境アトバイザーから水辺の生き物について教わる子どもたち



子どもたちは、大人に教えてもらいながら、丸太階段のクイ打ちに挑戦しました。

8月3日

真壁ふるさと探検隊が 水辺の生き物観察

真壁小学校の真壁ふるさと探検隊が、つくば溪流会（小林茂会長）の協力のもと、筑波山から流れる溪流で、水辺の生き物観察を行いました。

これは、同小学校の地域を学習する総合学習の一環で行われ、同溪流会が茨城県環境アトバイザーの早瀬長利さんを招き、水辺の生き物について勉強しました。

子どもたちは、この周辺にしか生息していない貴重なツクバハコネサンショウオウを発見。体の大きさの違いや指などを観察し、爪が川移動できるようにカギ爪になつてゐることなどを学びました。

7月25日

真壁の全国緑化運動発祥地で、 山道の補修作業に汗流す

全国緑化運動発祥地（真壁地区の筑波山麓）で、山道を直す作業が行われ、子どもと大人と一緒に、丸太階段づくりやクイ打ちに汗を流しました。

全国緑化運動は1934年に筑波山麓で始まり、戦後は全国植樹祭に引き継がれました。発祥地への山道が荒れていることから、全国の森づくり団体が集まって道を補修する道普請プロジェクト（東京農業大学、毎日新聞社、NPO法人地球の緑を育てる会など主催、桜川市など共催、茨城森林管理署協力）が2年前にスタート。今回は10月24日（土）に作業が実施されます。



空手全国大会で優勝した（写真右から）鈴木伶弥さん、岩淵凌さん、弓削諒兵さん

8月1日・2日

空手全国大会で 大和道場小学生チームが優勝

大和道場（高久地区）の小学生チームが、静岡県で開催された第58回小学生・中学生全国空手道選手権大会に出場し、小学生高学年男子の団体形の部で優勝しました。

団体形の部は、3人1組で形の演武を行うもので、優勝したのは、雨引小6年の岩淵凌さんと鈴木伶弥さん、大國小6年の弓削諒兵さん。茨城県の予選大会を優勝し、県代表として全国大会に出場。日ごろの練習の成果を発揮しました。

また、鈴木さんは個人形の部でも4位（敢闘賞）に入賞。3人のこれからの活躍が期待されます。

8月5日

筑波大学とインフラ施設の管理・ 運用に関する研究協定締結



協定書を交わした筑波大学の太澤義明教授（写真右）と大塚市長（写真左）

筑波大学と桜川市は、「桜川市における都市基盤施設の持続可能なアセットマネジメント体制構築に関する研究協定」を締結しました。

この協定は、大学と市が連携して、市のインフラに関する調査を行い、社会工学的な視点から、道路、橋梁などのインフラ施設を、市の資産として、どのように管理・運用してゆくべきかを研究するものです。

研究メンバーの有田智一教授は「本研究を進める強力なパートナー」、大塚市長は「交流を深め、両者の発展に寄与できればと考えている」と期待を話していました。

まちの話題

青少年のネットトラブルに ついて「人権教育講演会」

8月21日

大和ふれあいセンターで、桜川市人権教育推進委員会などが主催で毎年開催している人権教育講演会が開催されました。

今回は、「ネット社会のコミュニケーショントラブルの現状と対策」をテーマに、青少年のネットトラブルについて研究している筑波大学の鈴木佳苗准教授が講演。小中学生のネット利用状況やトラブル事例・予防方法、「インターネットは速く、広く悪化するので、早期の対応が重要」など、最近の状況を説明しました。

参加者たちは、「今後の活動にいかしていきたい」などと話していました。



小中学生のネット利用状況やトラブルに関する講演会が行われました。

道路美化清掃活動に市内建設 業者がボランティア参加

8月10日

市内の建設業66社で構成される桜川市未来クラブ協同組合の皆さんが、ボランティアで市内主要道路の清掃活動を行いました。

この活動は、道の日に合わせて、筑西土木事務所が毎年開催しているもので、今年は「いい出会い いい道からの贈り物」をテーマに掲げ、同事務所管内の桜川・筑西・結城市で一斉に行われました。

桜川市では、猛暑の中、総勢149人の皆さんが20班に分かれ、清掃活動に汗を流しました。



道路清掃活動の出発式を行う桜川市未来クラブ協同組合の皆さん

まちの話題

浦田一樹さん サッカー欧州遠征に参加

8月15日

岩瀬西中学校2年生の浦田一樹さんが、茨城県サッカー協会主催のU-14欧州遠征に参加しました。

浦田さんは、5回に渡る選考会ののち、ゴールキーパーとして、遠征選手団に選出。遠征では、10日間でオランダ・イタリアをめぐり、現地のプロコーチに指導を受けたたり、トップクラスの同世代チームと交流試合をしたりして、サッカー技術の習得に努めました。遠征を終えた浦田さんは、「自分の技量はまだまだだと思いました。今回、大変貴重な経験をあたえてくれた両親に感謝したいと思います」と話していました。



サッカー欧州遠征で技術を磨いた浦田一樹さん

石原節子さんが県幼年婦人 防火委員長表彰を受賞

8月7日

筑西市で開催された第30回茨城県幼年少年婦人防火大会で、久原・飯沼婦人防火クラブの石原節子会長が、優良民間防火組織クラブ員として、県幼年婦人防火委員長（県知事）表彰を受賞しました。

石原さんは、平成6年に同クラブに入会。平成25年からはクラブ会長として積極的にクラブ行事などを実施しています。

今回の表彰は、火災予防思想の一層の普及と民間防火組織の結成促進に貢献された団体・個人を表彰するもので、石原さんの指導力を発揮した普及活動や、地域の火災予防への貢献が認められたものです。



県表彰を受賞した石原節子さん（写真中央）と関係者の皆さん